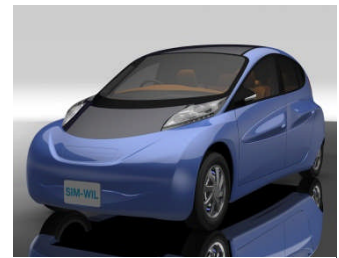


(株)SIM-Drive 先行開発車事業への参画のお知らせ

この度、大同工業株式会社は、株式会社 SIM-Drive が運営する電気自動車に関する先行開発車事業第 3 号に参加いたします。この参加を活用することにより、5～10 年先の中期的将来に向けた次世代自動車市場での新規事業基盤の確立を図るとともに、電気自動車の普及促進と地球環境の保護に貢献したいと考えております。



2 号開発車 SIM-WIL

1. 株式会社 SIM-Drive について

株式会社 SIM-Drive は、慶應義塾大学清水教授が 30 年にわたって培ってきた電気自動車に関する技術やノウハウをオープンソースのスタイルで提供し、以って、電気自動車の普及促進を図ることを目的として 2009 年に設立された電気自動車の研究・開発会社です。

先行開発車事業は、趣旨に賛同して参加する各社が開発費を拠出し、近い将来大量生産が可能となる電気自動車を試作開発する事業です。第 3 号事業には自動車関連企業に限らず住宅メーカー、電機、空調など幅広い業種から 26 社が参加しています。詳しくは株式会社 SIM-Drive の Web サイト等をご参照ください。 URL : <http://www.sim-drive.com/>

2. 参加趣旨

近年、持続可能な低炭素化社会の実現に向けて、各種の産業分野において様々な取り組みが急ピッチで進められています。

大同工業株式会社のコア事業領域である自動車分野では、排出ガス低減に有効なハイブリッド車が次世代自動車として注目されており、既に普及が拡大しています。弊社ではそのような環境対応車に適合するエンジン内チェーン及びそのシステムの製造販売を担っており、今後の更なるエンジン進化に貢献できる軽量化、フリクションあるいは摩耗低減等の高度なニーズに対応するための研究開発を推進しております。

その一方で、アイミーブやリーフ等、排出ガスを伴うエンジンが装着されていない電気のみで動く自動車の普及が始まっていますが、価格、走行距離、インフラ等の課題が指摘されております。

今後、技術革新とともに電気自動車の普及拡大は進むと予測され、弊社ではこの領域での事業基盤の確立を目指し、既存のコア技術に基づく自動車メーカー等への提案や軽量化ニーズ等に対応できる技術開発に活かすとともに、ものづくりの基軸となる人材育成を兼ねて株式会社 SIM-Drive が運営する先行開発車事業に参加いたします。